

経営比較分析表（令和4年度決算）

高知県大月町 国保大月病院

| 法適用区分 | 業種名・事業名 | 病院区分 | 類似区分 | 管理者の情報 |
|-------|---------|---------|-----------|------------|
| 当然財務 | 病院事業 | 一般病院 | 50床未満 | 非設置 |
| 経営形態 | 診療科数 | DPC対象病院 | 特殊診療機能 ※1 | 指定病院の状況 ※2 |
| 直営 | 2 | - | 救へ | 救へ |
| 人口（人） | 建物面積（㎡） | 不採算地区病院 | 不採算地区中核病院 | 看護配置 |
| 4,582 | 2,103 | 第1種該当 | - | 13:1 |

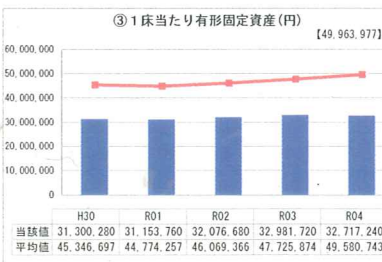
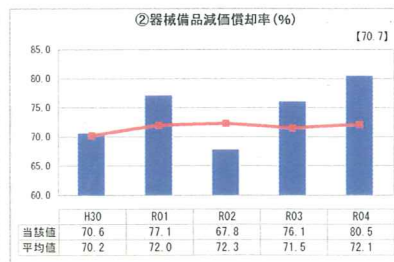
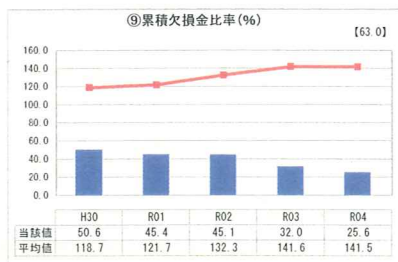
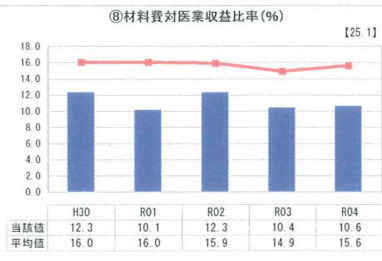
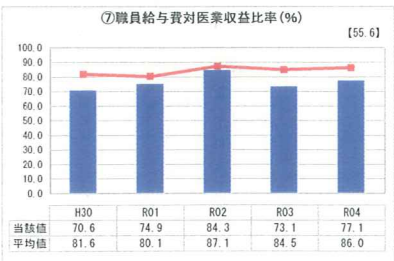
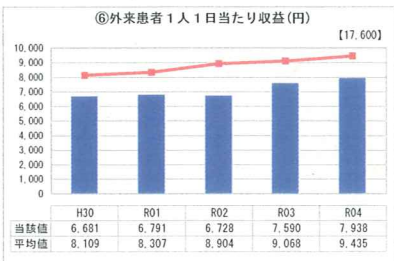
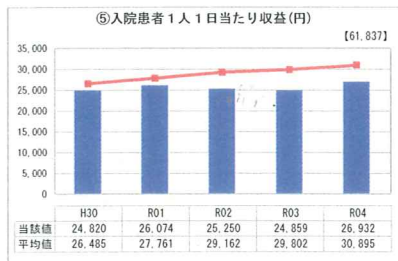
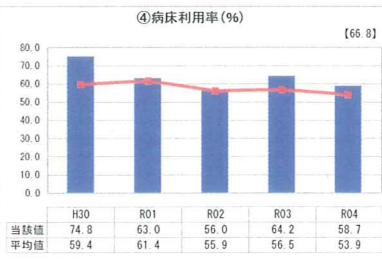
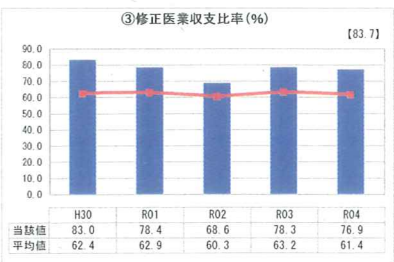
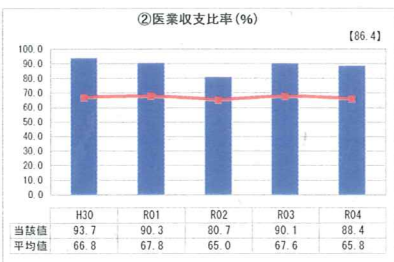
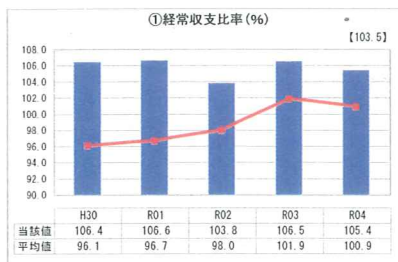
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

| 許可病床（一般） | 許可病床（療養） | 許可病床（結核） |
|------------|------------|---------------|
| 25 | - | - |
| 許可病床（精神） | 許可病床（感染症） | 許可病床（合計） |
| - | - | 25 |
| 最大使用病床（一般） | 最大使用病床（療養） | 最大使用病床（一般+療養） |
| 23 | - | 23 |

| グラフ凡例 | |
|-------|--------------|
| ■ | 当該病院値（当該値） |
| — | 類似病院平均値（平均値） |
| [] | 令和4年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

| 機能分化・連携強化 (従来の組織・ネットワーク化を含む) | 地方独立行政法人化 | 指定管理者制度導入 |
|---------------------------------|-----------|-----------|
| - | - | - |
| 年度 | 年度 | 年度 |

I 地域において担っている役割

○町内唯一の病院として、入院医療、救急医療等の提供により過疎・高齢化が進化する中、地域住民が安心して生活できる医療を提供する。
○子供からお年寄りまで、24時間365日対応できる医療体制を維持し、住民の安心・安全を確保する。
○訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ等の実施により、だれもが地域で安心して医療を受けることのできる体制づくりに努めるとともに、町全体の地域包括ケアシステムの中核としての機能を果たしている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

○経常収支率は100%を超えており赤字となっていないが、医業収支比率においては88.4%と全国平均値よりは高い数値となっているが、本業である医療活動から生じる費用の割合が収益に対して高くなっている。病床利用率においては58.7%と低い稼働率となっている。入院・外来とも患者一人当たりの収益は前年を上回っているが、平均値より低い経営状況は依然厳しい。あわせて、累積欠損金が発生しており解消に努めることが必要となっている。

2. 老朽化の状況について

○有形固定資産減価償却率及び器械備品減価償却率において平均値を上回る指数となっており、全体に施設・器械等の老朽化が進んでいることが明示されている。医療機関については計画的に機器更新を実施している。今後は老朽化による施設等の更新が必要となってくることから、経営圧迫の要因となることが危惧される。

全体総括

○経営収支率は100%を超えており、単年では健全な経営状況を保っているが、累積赤字が残っていることや施設の老朽化による今後の設備更新が必要となっていることを想定すると今後により一層の経営改善が必要である。また、経営状況を踏まえた計画的な施設更新を行うことが必要と思われる。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。